

第9回 五感の学校 at 広尾 ～脳のアソビバ!～



各界の第一人者による オトナの知的好奇心を満たす
トークやワークショップ 講座の数々
脳のアソビを ぜひ一緒にどうぞ!

「第六感・靈感 4」(シリーズ最終回)

五感の科学から第六感へ



～ 知覚の世界と感覚の世界

知覚には説明できないことがある～

2015年 8月28日(金) 18:00～21:00

MuCuL (ミュウカル) スタジオ (恵比寿)

講師 湯川敬弘

知る人ぞ知るわが国の思想哲学・神秘主義研究家の第一人者湯川敬弘先生による、
霊的ふしぎに対するレクチャーの4回目。

今回は我々の知覚と感覚について、の差異とふしぎについて迫ります。

前回と同様、実証的で示唆に富んだ興味深い時間をどうぞ。

好評を博したこの「第六感・靈感」シリーズもいよいよ今回で最後。

知覚の世界と感覚の世界、その広がりやの差異などから

世界を俯瞰する講座をどうぞお楽しみに!

~~~~~

#### ■ 講師プロフィール 湯川敬弘 (哲学者)

電気通信大学名誉教授。専攻は比較哲学、比較文化。東京大学教養学部教養学科でドイツ神秘主義、大学院比較文学・比較文化課程では、ヤスパースの実存哲学を倫理の観点から研究、それとの関係で中国宋代の思想家程明道(名は顥)と程伊川(名は頤)の思想の研究に移る。同時に、日本人にとっての哲学の意味を探るため、日本最初の「哲学」者西周の思想研究も進めて来た。著書は朱子学大系(明德出版)第2巻『程明道・程伊川』、第10巻『王深寧』『許魯齋』、論文は、実存倫理、明道・伊川、西周関係。他に『日本大百科全書』の程顥と程頤の項目。

■ 司会進行：森 正樹

(編集者、e-コミュニケーション・コンソーシアム理事・事務局長、静岡大学客員教授。科学技術系の出版社オーム社出版局で業務に着き、主として大学教科書、専門書を企画開発。雑誌では『ロボコンマガジン』、『バイオニクス』『New Generation Computing』など創刊。代表取締役専務歴任、電子出版開発に従事、2011年退職。現在に至る)

■ 演奏：佐藤慶子

(作曲家、ピアニスト、ヴォイス・アーティスト、MuCuL 代表)独自の音楽観《五感の音楽》を提唱し Visual MUSIC 映像、音具製作を国内外で展開。近年はオリジナル曲「万葉集からの弾き語り」コンサートに力を注ぐ。並行して《声力》メソッドの講師をカルチャーセンターなどで務め、心に寄り添う指導は広く支持される。またろう者と享受可能な音楽活動は高い評価を得る。ほかに映画音楽作曲、著述など。受賞:キリンアートアワード賞 日本文化藝術財団賞 日本絵本賞

■ 参加費：¥3,000(ドリンク、軽いつまみを含む)

■ 申込み先：MuCuL (ミュウカル) ※準備の都合上、事前のお申込みをお願いいたします。

E-mail:e-mucul@e-mucul.com http://www.e-mucul.com Tel03-3446-2618

■ 会場：住所 150-0013 東京都渋谷区恵比寿 2-21-3 MuCuL スタジオ

■ アドヴァイザー 森正樹 臼井支朗 湯川敬弘 大岩元 飯田吉秋

■ 協力 山中修 ■ 事務局 佐藤直陽

■ 主宰 佐藤慶子 ■ 主催 MuCuL(ミュウカル)

● 《五感の学校 at 広尾》では、みなさまのご希望の講座、講師の方々を募集しています。メールにてどうぞお知らせください。お待ちしております。

★ 特定の政治運動、宗教勧誘などの活動についてはお断りしております。ご了承ください。

《五感の学校 at 広尾》とは

《授業(レクチャー)+休み時間(休憩の音楽)+ホームルーム(茶・酒・話会)》で構成されています。脳を柔軟かつゆたかに育むことは、人生の再発見につながります。“五感”を中心としたサイエンス(理学・工学・医学)から、音楽・美術・文学・映画などの幅広い分野まで興味ある話題を採り上げ、レクチャー、ワークショップや討論をもとに、アインシュタインが「音楽で物事を考える」といったとおり音楽演奏を交えて、コミュニケーションを高揚させる場を提供します。

■ MuCuL スタジオ

東京都渋谷区恵比寿2-21-3  
TEL 03-3446-2618

地下鉄日比谷線 広尾駅  
二番出口徒歩6分

渋谷駅より都バス0b系統  
新宿行・赤羽行  
広尾五丁目下車



※恵比寿駅からのアクセスは、上記ミュウカル HP をごらんください。